



伴野豊の絆レポート



伴野豊の活動報告

皆さん、こんにちは！ 伴野豊です。本日はクリスマスイブ。いかにお過ごしでしょうか。そろそろ来年の事が話題になって来ました。そうした時、出てくるのが干支、特に十干十二支です。来年を考える前に、今年がどう予想されていたかを確認して見ましょう。今年は何干十二支で言うところの癸巳（みずのとみ）でした。「1984年から始まった今の『六十年の波』の前半三十年の最後の年」「2004年から10年前世代（1924年～1983年）の仕組みを一新するのがテーマであり、その最後の年」「落ち着いた世相の中、ボーダレス化がさらに進み、昔こうだったとの決めつけが無効になる年」などと、様々な予想がされていました。共通していたのは「ある時代の前半最後の年」ということでした。言い換えれば「ある時代の後半を迎える最後の年」ということです。

さて、来年はどういう年になるのでしょうか。十干十二支で見て見ますと、来年は甲午（きのえうま）です。甲子（きのえね）を1番目とする60年で還暦の31番目の年になります。甲は草木の芽が殻を破って頭を出した象形文字で、亀の甲、固い殻、成長過程の一番始めを表すとのことです。また、午は杵の象形文字でつらぬく、つきとおす、あるいは、反対勢力の高まり、格差の一層の拡大を表すとのことです。「人間の本性があからさまに発揮される年」「円熟の後半三十年に足を踏み入れる年」「不均衡の拡大が起きるのが平成の甲午」「世の中が激しく動く年」「将来を決める極めて重要な年」との予想を目にします。

来年がどんな年になるにしても、120年前の明治の甲午は「日清戦争勃発の年」であったこと、「軍事大国化の年」であったことは記憶にとどめ、「要注意年」としておかなければなりません。

いずれにしても、今年も大変お世話になり、ありがとうございました。皆様にとって素晴らしい年が訪れますことを、心からお祈り致します。来年も引き続き、現地現場主義を貫いて活動して参りますので、どうぞよろしくお願い致します。



伴野豊の気になる国土交通政策

先般、平成26年度国土交通省税制改正の概要が発表されました。その中で鉄道に関するものを抽出しますと以下の通りです。

- ☆鉄道事業者等が取得するホームドアシステム及びエレベーターに係る固定資産税及び都市計画税の特例措置（5年間2/3に軽減）の2年間延長
 - ☆地域公共交通の活性化及び再生に関する法律に基づく鉄道事業再構築事業を実施する路線において取得する鉄道施設に係る固定資産税及び都市計画税の特例措置（5年間1/4に軽減）の2年間延長
 - ☆中央新幹線の建設主体が取得する土地及び建物について登録免許税及び不動産取得税の非課税措置の創設
 - ☆JR貨物が鉄道貨物輸送の効率化のために取得する機関車及びコンテナ貨車に係る固定資産税の特例措置（5年間3/5に軽減）の2年間延長
- これらの特例措置、創設を有効活用して、鉄道の更なる発展に努めて参りましょう。

伴野豊の気になる映画

今回、伴野豊がお勧めする映画は、山崎貴監督作品「永遠の0」です。監督の山崎貴氏とえば、「ALWAYS 三丁目の夕日」シリーズを創った今や日本を代表する映画監督のひとり。エンドロールのバックに流れる桑田佳祐の「蛍」の声が切なく響きます。「涙見せぬように 笑顔でサヨナラを また逢うと約束したね」「『家族のために必ず生きて帰る。それこそが愛ではないか』そう信じ、『待っている人がいる』ことそのものが生きる力となり、生きる原動力となっている」と桑田佳祐も語る。

原作である百田直樹の「永遠の0」もご紹介しましたが、映画「永遠の0」もぜひご覧頂きたい、年末年始イチオシの映画です。

ば

ばんの豊 フェイスブック

検索

伴野豊事務所 半田市青山 2-19-8

TEL : 0569-25-1888

FAX : 0569-25-1881

E-mail: office@bannoyutaka.jp

HP : bannoyutaka.jp

衆議院愛知第8選挙区：半田市・常滑市・東海市・知多市・

阿久比町・東浦町・南知多町・美浜町・武豊町

